

令和4年度

学生によるオレンジリボン運動

鹿児島大学 実施報告書



実施主体 鹿児島大学大学院保健学研究科助産学コース1年

実施内容 学園祭でのオレンジリボン認知度調査、啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- ・ オレンジリボンに関する事前学習

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・ 子ども虐待防止オレンジリボン運動に関するパネル作成
- ・ オレンジリボンの作成
- ・ 大学祭での本学生や来場者を対象とした認知度調査（アンケート）
- ・ リボン・パンフレット配布による意識啓発活動
- ・ 大学内でポスター・手作りパネルの掲示
- ・ 活動の様子を助産学コースのインスタグラムやホームページでの報告

③オレンジリボン運動を終えて…

今回、助産学生という立場でこのオレンジリボン運動をしてみて、助産学生として今できること、そして今後、助産師になって助産師としてできることのどちらも考える機会となりました。助産師としては妊娠中や産後の早期からの関わりで母親の育児不安を軽減でき、それが虐待の予防にもなると考えられるので、そういった関わりができるようになりたいと感じました。医療者は虐待の早期発見に繋げられる役割を担っています。しかし、実際に認知度調査を行ってみて、医学部生のオレンジリボンについての認知度が想像以上に低いことに驚きました。そのため、認知度向上のための継続的な活動が必要だと感じました。

写真



【鹿児島大学大学院】